

2023年2月14日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ
 代表者名 代表取締役社長 石山 洸
 (コード番号：4259 東証グロース)
 問合せ先 コーポレート統括部長 藤原 弘卓
 (Tel: 03-6453-0510)

通期業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月11日の2022年3月期通期決算発表時に開示した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	6,500	1	1	1	0.01
(2022年5月11日時点)	～	～	～	～	～
	7,000	50	50	50	0.63
今回修正予想 (B)	5,570	△410	△410	△120	-
(2023年2月14日時点)					
増減額 (B - A)	△930	△411	△411	△121	
	～	～	～	～	
	△1,430	△460	△460	△170	
増減率 (%)	△14.3	-	-	-	
	～				
	△20.4				
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	4,810	△201	△97	△137	△1.79

2. 修正の理由

(1) 売上高

- | | |
|---------------|---|
| 連結 | ・ 主に AI プラットフォーム事業における売上高の計画が未達となる見通しのため、連結売上高の予想を修正します |
| AI プラットフォーム事業 | ・ 当第 3 四半期において、大型化していた既存の一部顧客企業で投資方針の変更があり、同社向けの案件予算が縮小しました。これにより当期に計上を予定していた売上高が減少し、計画を下回りました
・ 当第 4 四半期の足元の見通しとして、引き続き同顧客案件からの売上が見込めず、またこれをカバーする新規案件の追加獲得が難しい見込みです |
| AI プロダクト事業 | ・ 第 3 四半期実績は概ね計画通りの推移となりました
・ 第 4 四半期見通しも概ね計画通りに推移する見込みです |

(2) 営業利益

- | | |
|---------------|--|
| 連結 | ・ 主に AI プラットフォーム事業における営業利益の計画が未達となる見通しのため、連結営業利益の予想を修正します |
| AI プラットフォーム事業 | ・ (1) 売上高 に記載の通り、同事業の売上計画が未達となる見通しとなりました
・ 一方で主な費用である人件費等は期中の人員数増加に伴い増加しており、この他にもコストコントロール施策は行ったものの、減収額を補うには至らない見込みです |
| AI プロダクト事業 | ・ 第 3 四半期実績は概ね計画通りの推移となりました
・ 第 4 四半期見通しも概ね計画通りに推移する見込みです |

(3) 経常利益

当第 3 四半期の実績、当第 4 四半期の見通しともに当初予想した営業外損益の要素に大きな変化はありませんが、営業利益が当初予想を下回る見込みとなったことから、経常利益の予想を修正します。

(4) 親会社株主に帰属する当期純利益、1 株当たり当期純利益

介護事業者向けサービス「CareWiz ハナスト」に関する事業を株式会社ケアコネクトジャパンへ譲渡することを決議しました。このため当第 4 四半期において、事業譲渡益として約 280 百万円の特別利益を計上する見込みです。本件の詳細につきましては、2023 年 2 月 14 日発表の「株式会社ケアコネクトジャパンへの事業譲渡及び特別利益の計上のお知らせ」をご参照ください。

上記、事業譲渡以外の特別利益・特別損失・法人税等の要素については当初予想から大きな変化はありません。経常利益までの修正計画と事業譲渡益と勘案し、予想を修正します。

3. 来期の見通し

来期以降の業績等の見通しについて現時点で開示できるものではありませんが、2023年3月期通期決算発表にてお知らせする予定です。決算発表日は5月11日を予定しています。

同日開催予定の決算説明会では、以下のような内容をご説明する予定です。

- FTE型課金モデルからPaaS型課金モデルへの進化を推進するキープロダクトとなる exaBase Studio について
(足元では予定通り開発は進捗中で、2024年3月期より商用版のリリースを予定)
- 事業拡大を遂げている exaBase アセスメント&ラーニングを始めとして、各事業での戦略・取組状況について
- 2024年3月期業績見通し及び以降の売上成長・利益と事業投資のイメージについて

以 上